

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-331446

(43) 公開日 平成11年(1999)11月30日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 4 N 1/00

識別記号

F I

H 0 4 N 1/00

C

審査請求 未請求 請求項の数12 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号 特願平10-135354

(22) 出願日 平成10年(1998)5月18日

(71) 出願人 000005496

富士ゼロックス株式会社

東京都港区赤坂二丁目17番22号

(72) 発明者 榎本 晶弘

神奈川県横浜市保土ケ谷区神戸町134番地

横浜ビジネスパーク イーストタワー13

F 富士ゼロックス株式会社内

(72) 発明者 佐藤 隆也

神奈川県横浜市保土ケ谷区神戸町134番地

横浜ビジネスパーク イーストタワー13

F 富士ゼロックス株式会社内

(74) 代理人 弁理士 木村 高久

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 画像処理装置のパラメータ設定方法および装置

(57) 【要約】

【課題】 ジョブメモリとジョブテンプレートの設定を共存させ、パラメータの設定をより簡単に行うことのできる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置を提供する。

【解決手段】 ジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出した後(82)に、別のジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出す際に、後から呼び出した方にパラメータの未設定部分がある場合には、この未設定部分に先に呼び出したパラメータを設定する(83)。

パラメータ	ジョブメモリ	ジョブテンプレート
格納先	—	—
読取速度	—	遅く
解像度	200dpi	200dpi
倍率	100%	100%

(b)

パラメータ	ジョブメモリ	ジョブテンプレート
格納先	—	—
読取速度	—	遅く
解像度	400dpi	400dpi
倍率	70%	70%

(a)

パラメータ	ジョブメモリ	ジョブテンプレート
格納先	—	—
読取速度	—	遅く
解像度	200dpi	200dpi
倍率	100%	100%

パラメータ	ジョブメモリ	ジョブテンプレート
格納先	—	—
読取速度	—	遅く
解像度	400dpi	400dpi
倍率	70%	70%

(c)

パラメータ	ジョブメモリ	ジョブテンプレート
格納先	—	—
読取速度	—	遅く
解像度	—	—
倍率	—	—

(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数要素の一部若しくは全部に対するパラメータを予め設定した複数の設定ファイルの中の所望の設定ファイルを参照し、該参照した設定ファイルに基づいてジョブを実行する画像処理装置のパラメータ設定方法において、

前記複数の設定ファイルから選択した第1の設定ファイルの一部と前記複数の設定ファイルから選択した第2の設定ファイルの一部との両者を参照してジョブを実行することを特徴とする画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項2】 前記参照は、

前記第1の設定ファイルの全部に対して行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して行い、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されている要素については該第2の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されていない要素については前記第1の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする請求項1記載の画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項3】 前記参照は、

前記第1の設定ファイルの全部に対して行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して行い、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されている要素については該第1の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されていない要素については前記第2の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする請求項1記載の画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項4】 前記第1の設定ファイルで設定されていない要素には、

前記第1の設定ファイルの参照後、かつ、前記第2の設定ファイルの参照前に該第1の設定ファイルからユーザが削除した要素を含むことを特徴とする請求項3記載の画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項5】 前記第1の設定ファイルは、

前記画像処理装置内に登録されるジョブメモリであり、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであることを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項6】 前記第1の設定ファイルは、

前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであり、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置内に登録されるジョブメモリであることを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の画像処理装置のパラメータ設定方法。

【請求項7】 複数要素の一部若しくは全部に対するパラメータを予め設定した複数の設定ファイルの中の所望

2

の設定ファイルを参照し、該参照した設定ファイルに基づいてジョブを実行する画像処理装置のパラメータ設定装置において、

前記複数の設定ファイルから所望の設定ファイルを選択する選択手段と、

該選択手段により選択された第1の設定ファイルの一部と第2の設定ファイルの一部との両者を参照する参照手段とを具備することを特徴とする画像処理装置のパラメータ設定装置。

10 【請求項8】 前記参照手段は、

前記第1の設定ファイルの全部に対して参照を行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して参照を行い、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されている要素については該第2の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されていない要素については前記第1の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする請求項7記載の画像処理装置のパラメータ設定装置。

【請求項9】 前記参照手段は、

20 前記第1の設定ファイルの全部に対して参照を行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して参照行い、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されている要素については該第1の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されていない要素については前記第2の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする請求項7記載の画像処理装置のパラメータ設定装置。

【請求項10】 前記第1の設定ファイルで設定されていない要素には、

30 前記第1の設定ファイルの参照後、かつ、前記第2の設定ファイルの参照前に該第1の設定ファイルからユーザが削除した要素を含むことを特徴とする請求項9記載の画像処理装置のパラメータ設定装置。

【請求項11】 前記第1の設定ファイルは、

前記画像処理装置が具備するジョブメモリ登録手段に登録されるジョブメモリであるとともに、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであり、

40 前記参照手段は、前記ジョブメモリ登録手段を参照するジョブメモリ参照手段と前記サーバを参照するジョブテンプレート参照手段とを具備することを特徴とする請求項7乃至10のいずれかに記載の画像処理装置のパラメータ設定装置。

【請求項12】 前記第1の設定ファイルは、

前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであるとともに、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置が具備するジョブメモリ登録手段に登録されるジョブメモリであり、

50

(3)

3

前記参照手段は、前記ジョブメモリ登録手段を参照するジョブメモリ参照手段と前記サーバを参照するジョブテンプレート参照手段とを具備することを特徴とする請求項7乃至10のいずれかに記載の画像処理装置のパラメータ設定装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、画像処理装置のパラメータ設定方法および装置に関し、特に、予め設定したパラメータの利用を効率良く利用することのできる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置に関する。

【0002】

【従来技術】複写機やプリンタ、スキャナ、ファクシミリ、それらの複合機等の画像処理装置においては、ジョブを実行する際に、その動作条件等をパラメータとして設定する必要がある。パラメータの設定には、複雑な操作が必要であり、特にスキャナでは設定するパラメータの数が多いために、ジョブの実行準備に要する時間が長くなる。

【0003】このため、複合機等の画像処理装置においては、装置のパラメータを登録し、これを読み出すことで手動操作によるパラメータ設定に代えて利用することのできるジョブメモリが使用されている。このジョブメモリは、登録を行う時点での装置のパラメータを記憶

(登録)するものであり、通常、パラメータの設定を終えた状態で登録を行う。また、必ずしもパラメータの全項目を設定する必要がなく、一部の項目を設定するようにしてもよい。

【0004】ところで、最近では、複合機などの画像処理装置はネットワークに接続されて使用されることも多くなり、これにともなってジョブメモリとは別に、ジョブテンプレートと呼ばれるものへのパラメータの登録や呼び出しが利用されるようになってきている。

【0005】ここで、複合機のスキャン機能を例としてジョブメモリとジョブテンプレートの夫々について説明する。図13は、ジョブメモリとジョブテンプレートにより設定可能な項目(一部のみ)を示したテーブルである。

【0006】ジョブメモリは、上述したように複合機で行った設定をそのまま登録するものであるので、図13に示すように設定可能な項目は複合機の操作部で設定可能な項目と同じであり、読み取った画像の格納先となる複合機内の親展ボックスの指定や、読み取り解像度(例、200dpi、400dpi等)、原稿の種類(文字/写真/文字写真)、読み取り濃度、読み取りサイズ、両面指定が可能となる。

【0007】これに対して、ジョブテンプレートはネットワークに接続されたクライアントで作成されてテンプレートサーバに登録されており、複合機がこのジョブテ

4

ンプレートをネットワークを介して取得することでパラメータの手動設定に代えられるものである。また、ジョブテンプレートでは、読み取った画像の格納先として、ネットワークに接続されたサーバやクライアントが設定され、画像データの圧縮方法を設定することもできる。

【0008】このように、ジョブメモリとジョブテンプレートは全く同一のものではなく、ジョブメモリは主として操作の省略に使用され、ジョブテンプレートは主としてネットワークスキャナとして使用する場合の画像格納先の設定に使用されている。このため、ユーザからは画像格納先の設定をジョブテンプレートを用いて行い、その他の設定をジョブメモリを使用して行いたいといった要望も生じることになる。

【0009】ところが、ジョブメモリとジョブテンプレートは共存することができず、常に後から呼び出されたジョブメモリ若しくはジョブテンプレートが有効な設定となってしまう。例えば、図14(a)に示すジョブテンプレートを呼び出した後に、図14(b)に示すジョブメモリを読み出した場合には、図14(c)に示すように、複合機のパラメータの設定は、初期状態501からジョブテンプレート読み出し後の状態502、ジョブメモリ読み出し後の状態503のように変化する。このように後から読み出した設定が有効となるため、図14(b)に示した画像格納先の未設定なジョブメモリを図14(a)に示したジョブテンプレートの後に読み出したとしても複合機の設定は画像格納先が空白のまま、この後にさらに図14(a)に示すジョブテンプレートを呼び出せば、ジョブメモリ読み出し後の状態503は、全て無効となってしまう。

【0010】

【発明が解決しようとする課題】上述のように、従来の複合機などの画像処理装置では、ジョブメモリとジョブテンプレートによるパラメータの設定では、両者を共存させることができず、これらを使用したパラメータの設定は必ずしも所望のものを得ることができなかった。

【0011】そこで、この発明は、ジョブメモリとジョブテンプレートの設定を共存させ、パラメータの設定をより簡単に行うことのできる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置を提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】上述した目的を達成するため、請求項1の発明では、複数要素の一部若しくは全部に対するパラメータを予め設定した複数の設定ファイルの中の所望の設定ファイルを参照し、該参照した設定ファイルに基づいてジョブを実行する画像処理装置のパラメータ設定方法において、前記複数の設定ファイルから選択した第1の設定ファイルの一部と前記複数の設定ファイルから選択した第2の設定ファイルの一部との両者を参照してジョブを実行することを特徴とする。

【0013】また、請求項2の発明では、請求項1の発

(4)

5

明において、前記参照は、前記第1の設定ファイルの全部に対して行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して行い、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されている要素については該第2の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されていない要素については前記第1の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする。

【0014】また、請求項3の発明では、請求項1の発明において、前記参照は、前記第1の設定ファイルの全部に対して行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して行い、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されている要素については該第1の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されていない要素については前記第2の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする。

【0015】また、請求項4の発明では、請求項3の発明において、前記第1の設定ファイルで設定されていない要素には、前記第1の設定ファイルの参照後、かつ、前記第2の設定ファイルの参照前に該第1の設定ファイルからユーザが削除した要素を含むことを特徴とする。

【0016】また、請求項5の発明では、請求項1乃至4のいずれかの発明において、前記第1の設定ファイルは、前記画像処理装置内に登録されるジョブメモリであり、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであることを特徴とする。

【0017】また、請求項6の発明では、請求項1乃至4のいずれかの発明において、前記第1の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであり、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置内に登録されるジョブメモリであることを特徴とする。

【0018】また、請求項7の発明では、複数要素の一部若しくは全部に対するパラメータを予め設定した複数の設定ファイルの中の所望の設定ファイルを参照し、該参照した設定ファイルに基づいてジョブを実行する画像処理装置のパラメータ設定装置において、前記複数の設定ファイルから所望の設定ファイルを選択する選択手段と、該選択手段により選択された第1の設定ファイルの一部と第2の設定ファイルの一部との両者を参照する参照手段とを具備することを特徴とする。

【0019】また、請求項8の発明では、請求項7の発明において、前記参照手段は、前記第1の設定ファイルの全部に対して参照を行った後で、前記第2の設定ファイルの全部に対して参照を行い、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されている要素については該第2の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第2の設定ファイルで設定されていない要素

6

については前記第1の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする。

【0020】また、請求項9の発明では、請求項7の発明において、前記参照手段は、前記第1の設定ファイルの全部に対して参照を行い、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されている要素については該第1の設定ファイルの設定を有効とし、前記複数要素のうち前記第1の設定ファイルで設定されていない要素については前記第2の設定ファイルの設定を有効とすることを特徴とする。

【0021】また、請求項10の発明では、請求項9の発明において、前記第1の設定ファイルで設定されていない要素には、前記第1の設定ファイルの参照後、かつ、前記第2の設定ファイルの参照前に該第1の設定ファイルからユーザが削除した要素を含むことを特徴とする。

【0022】また、請求項11の発明では、請求項7乃至10のいずれかの発明において、前記第1の設定ファイルは、前記画像処理装置が具備するジョブメモリ登録手段に登録されるジョブメモリであるとともに、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであり、前記参照手段は、前記ジョブメモリ登録手段を参照するジョブメモリ参照手段と前記サーバを参照するジョブテンプレート参照手段とを具備することを特徴とする。

【0023】また、請求項12の発明では、請求項7乃至10のいずれかの発明において、前記第1の設定ファイルは、前記画像処理装置とネットワークを介して接続されるサーバに登録されるジョブテンプレートであるとともに、前記第2の設定ファイルは、前記画像処理装置が具備するジョブメモリ登録手段に登録されるジョブメモリであり、前記参照手段は、前記ジョブメモリ登録手段を参照するジョブメモリ参照手段と前記サーバを参照するジョブテンプレート参照手段とを具備することを特徴とする。

【0024】

【発明の実施の形態】以下、この発明に係わる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置の一実施例を添付図面を参照して詳細に説明する。

【0025】図1は、この発明に係わる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置を適用した複合機の構成を示すブロック図である。図1において、複合機20はジョブテンプレートが登録されているテンプレートサーバ30とネットワーク40を介して接続されており、複合機20の全体の制御を行う制御部1とユーザに対して必要な情報を表示するとともにユーザの指示を入力する操作表示部2、画像の読み取りを行う画像入力部3、画像の印刷を行う画像出力部4、文書を記憶する文書記憶

(5)

7

部A5、Net I/F（ネットワークインタフェース）7を介して接続されるネットワーク40との間の通信を制御する通信制御部6、上述したNet I/F7、各パラメータを一時的に記憶してジョブの実行の際に参照される設定記憶部8、ジョブメモリが登録されるジョブメモリ記憶部9、ジョブの管理を行うジョブ管理部11を含みジョブの実行制御を行うジョブ制御部10、文書記憶部Aとは別にユーザ毎等に割り当てられた親展ボックスとして文書を記憶する文書記憶部B12、ネットワーク40を介してテンプレートサーバ30から取得したジョブテンプレートをキャッシュするテンプレート一時記憶部13、これらを接続するバス14を具備して構成される。

【0026】この複合機20にジョブ、例えば、スキャンジョブを実行させる場合には、ユーザが操作表示部2からジョブの実行に必要な設定を行う。操作表示部2は、図2に示すようなタッチパネル50が具備されており、タッチパネル50は「基本スキャナー」タブ51、「お好みスキャナー」タブ52、「スキャナー機能一覧」タブ53、「スキャナージョブメモリー」タブ54、「親展ボックス」キー55、「ジョブテンプレート指定」キー56等を選択して各種設定を行うことができるようになっている。

【0027】設定を行う方法としては、ユーザによる手動設定とジョブメモリの呼び出しによる設定、ジョブテンプレートの呼び出しによる設定がある。手動設定では、ユーザが「基本スキャナー」タブ51、「お好みスキャナー」タブ52、「スキャナー機能一覧」タブ53の全部若しくは一部を選択して、それぞれの画面で（図2は「基本スキャナー」タブ51が選択された状態）各種設定を行う。このとき、画像保存先の選択は、「親展ボックス」キー55を押下することにより行い、これによりタッチパネル50は、図3に示すような状態となる。この図3に示す状態では、選択キー57のいずれかを押下することで所望の親展ボックスを画像保存先として指定でき、例えば、選択キー57-1を押下した場合には画像保存先として「庶務親展受信用」の親展ボックスが指定される。

【0028】ジョブメモリの呼び出しによる設定を行う場合には、「スキャナージョブメモリー」タブ54を選択することで行い、これによりタッチパネル50は図4に示すような状態となる。この図4に示した状態では、選択キー58のいずれかを押下することで所望のジョブメモリを選択でき、例えば、選択キー58-1を押下することで、選択キー58-1に示されている設定がジョブメモリ記憶部9（図1参照）から読み出されて設定記憶部8に記憶される。

【0029】また、ジョブテンプレートの呼び出しによる設定を行う場合には、「ジョブテンプレート指定」キー56を押下することで行い、これによりタッチパネル

8

50は図5に示すような状態となる。この図5に示した状態では、選択キー59のいずれかを押下することで所望のジョブテンプレートを選択でき、例えば、選択キー59-1を押下することで、選択キー59-1に示されている設定がジョブテンプレート一時記憶部13から

（図1参照、ジョブテンプレートがジョブテンプレート一時記憶部13にキャッシュされていない場合にはネットワーク40を介してテンプレートサーバ30から）読み出されて設定記憶部8に記憶される。

【0030】ところで、この複合機20では、ジョブメモリの呼び出しによる設定とジョブテンプレートの呼び出しによる設定を共存させることができる。以下、複合機20のパラメータ設定動作について図6を参照して説明する。

【0031】図6は、パラメータ設定時の複合機20の動作の流れを示すフローチャートである。複合機20が動作を開始し（ステップ101）、ユーザが選択キー59を押下することでジョブテンプレートを選択すると（ステップ102でYES）、制御部1はテンプレート一時記憶部13から選択されたジョブテンプレートで設定されているパラメータを読み出し（ステップ103）、読み出したパラメータを設定記憶部8にコピー（書き込み）する（ステップ104）。

【0032】設定記憶部8へのコピーが行われるか（ステップ104）、ユーザによるテンプレートの選択がされなかった場合に（ステップ102でNO）、ユーザが選択キー58を押下することでジョブメモリを選択すると（ステップ105でYES）、制御部1はジョブメモリ記憶部9から選択されたジョブメモリで設定されているパラメータを読み出し（ステップ106）、この読み出したジョブメモリに画像の格納先（画像保存先）が設定されていれば（ステップ107でYES）、読み出したパラメータを全て設定記憶部8にコピーし（ステップ108）、画像の格納先が設定されていなければ（ステップ107でNO）、読み出したパラメータのうち画像保存先を除くパラメータを設定記憶部8にコピーする（ステップ109）。

【0033】これらの処理を操作表示部2の図示しないスタートキーが押下されるまで繰り返し（ステップ110でNO）、スタートキーが押下されると（ステップ110でYES）、制御部1はパラメータの整合がとれていれば、つまり、ジョブ実行に必要なパラメータが全て設定されていれば（ステップ111でYES）、ジョブ制御部10に対してジョブの実行を指示して（ステップ112）、パラメータ設定を終了する（ステップ113）。

【0034】次に、図7乃至9を参照してジョブメモリやジョブテンプレートが呼び出された場合の設定記憶部8の記憶状態の変化について説明する。

【0035】図7は、ジョブメモリが呼び出された後で

(6)

9

ジョブテンプレートの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図である。設定記憶部8が図7(c)に示す初期状態(記憶状態61)のときに、図7(a)に示すような内容のジョブメモリが呼び出されると(図6のステップ102でNO、ステップ105でYES、ステップ106)、このジョブメモリでは格納先が指定されているので(ステップ107でYES)、図7(c)の記憶状態62に示すように全てのパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ108)。次に、図7(b)に示すような内容のジョブテンプレートが呼び出されると(ステップ110でNO、ステップ102でYES、ステップ103)、図7(c)の記憶状態63に示すように全てのパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ104)。このようにジョブメモリを呼び出した後でジョブテンプレートを呼び出した場合には、設定記憶部8の記憶状態は呼び出されたジョブテンプレートの内容と等しくなる。

【0036】図8は、ジョブテンプレートが呼び出された後でジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図である。設定記憶部8が図8(c)に示す初期状態(記憶状態71)のときに、図8(a)に示すような内容のジョブテンプレートが呼び出されると(図6のステップ102でYES、ステップ103)、図8(c)の記憶状態72に示すようにジョブテンプレートのパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ104)。次に、図8(b)に示すような内容のジョブメモリが呼び出されると(ステップ105でYES、ステップ106)、このジョブメモリでは格納先が指定されているので(ステップ107でYES)、図7(c)の記憶状態73に示すように全てのパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ108)。このようにジョブテンプレートを呼び出した後でジョブメモリを呼び出した場合にも、設定記憶部8の記憶状態は呼び出されたジョブメモリの内容と等しくなる。

【0037】図9は、ジョブテンプレートが呼び出された後で画像の格納先の設定されていないジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図である。設定記憶部8が図9(c)に示す初期状態(記憶状態81)のときに、図9(a)に示すような内容のジョブテンプレートが呼び出されると(図6のステップ102でYES、ステップ103)、図9(c)の記憶状態82に示すようにジョブテンプレートのパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ104)。次に、図8(b)に示すような内容のジョブメモリが呼び出されると(ステップ105でYES、ステップ106)、このジョブメモリでは格納先が指定されていないので(ステップ107でNO)、図7(c)の記憶状態83に示すように格納先を除いたパラメータが設定記憶部8に書き込まれる(ステップ109)。こ

10

のようにジョブテンプレートを呼び出した後で格納先の設定されていないジョブメモリを呼び出した場合には、設定記憶部8の記憶状態は画像の格納先がジョブテンプレートにより設定され、他の部分がジョブメモリにより設定されたものとなる。

【0038】なお、この実施例においては、ジョブメモリに格納先(画像保存先)の設定がないばあいのみ、ジョブメモリとジョブテンプレートの設定が共存するようにしが、他のパラメータについても同様の処理を行うことが可能であるとともに、ジョブテンプレートに空白設定があった場合にも、同様の処理を行うことができる。

【0039】次に、この発明に係わる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置の第2の実施例について説明する。

【0040】上述の実施例においては、ジョブメモリとジョブテンプレートの設定が共存するのは、後から呼び出されたジョブメモリ若しくはジョブテンプレートに空白設定(設定なし)があった場合にのみであったが、この第2の実施例ではジョブメモリとジョブテンプレートを任意の組み合わせで共存させることができる。

【0041】この第2の実施例においては、図示しない複合機でジョブメモリとジョブテンプレートのいずれかを呼び出した後、変更したい項目(パラメータ)をクリアして、その後別のジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出す。後からジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出す際には、前設定(現に設定されているパラメータ)を有効にするように指定し、これによりクリアされている空白設定のパラメータのみが変更される。

【0042】前設定を有効にするためには、例えば、図10に示すタッチパネル150に「前設定を有効にする」キー160を表示して、ユーザがこれを押下することで前設定を有効とすることができる。なお、タッチパネル150の「基本スキャナー」タブ151、「お好みスキャナー」タブ152、「スキャナー機能一覧」タブ153、「スキャナージョブメモリー」タブ154、選択キー158(158-1を含む)は、各々図4に示した「基本スキャナー」タブ51、「お好みスキャナー」タブ52、「スキャナー機能一覧」タブ53、「スキャナージョブメモリー」タブ54、選択キー58(58-1)に対応する。

【0043】また、特に図示はしないが、ジョブテンプレートの選択画面(図5参照)にも同様に前設定を有効にするためのキーを設ける。

【0044】ここで、図11を参照して第2の実施例における複合機(不図示)のパラメータ設定時の動作を説明する。図11は、第2の実施例における複合機のパラメータ設定時の動作の流れを示すフローチャートである。

【0045】複合機が動作を開始し(ステップ20

(7)

11

1)、ユーザが選択キー(不図示)を押下することでジョブテンプレートを選択すると(ステップ202でYES)、選択されたジョブテンプレートで設定されているパラメータが読み出される(ステップ203)。

【0046】ここで、ジョブテンプレートの選択時に、前設定の有効が指定されていれば(ステップ204でYES)、設定記憶部(不図示、図1の設定記憶部8に対応)の空白部分(パラメータの設定がない項目)にのみステップ203で読み出したパラメータをコピーする(ステップ205)。

【0047】一方、ジョブテンプレートの選択時に前設定の有効が指定されていなければ(ステップ204でNO)、ステップ203で読み出したパラメータを全て設定記憶部にコピーする(ステップ206)。

【0048】同様に、ユーザが選択キー158を押下することでジョブメモリを選択すると(ステップ207でYES)、選択されたジョブメモリで設定されているパラメータが読み出され(ステップ208)、ジョブメモリの選択時に「前設定を有効にする」キー160の押下により前設定の有効が指定されていれば(ステップ209でYES)、設定記憶部の空白部分にのみステップ208で読み出したパラメータをコピーし(ステップ210)、ジョブメモリの選択時に前設定の有効が指定されていなければ(ステップ209でNO)、ステップ208で読み出したパラメータを全て設定記憶部にコピーする(ステップ211)。

【0049】これらの処理は図示しないスタートキーが押下されるまで繰り返され(ステップ212でNO)、スタートキーが押下され(ステップ212でYES)、パラメータの整合がとれていれば(ステップ213でYES)、ジョブを実行して(ステップ214)、パラメータ設定を終了する(ステップ215)。

【0050】次に、図12を参照してジョブメモリやジョブテンプレートが呼び出された場合の設定記憶部の記憶状態の変化について説明する。

【0051】図12は、ジョブテンプレートが呼び出された後でジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部の記憶状態の変化を示した図である。

【0052】まず、設定記憶部に何も記憶されていない初期状態(不図示)で、ユーザにより図12(a)に示すジョブテンプレートが選択されて呼び出されると(図11ステップ202でYES、ステップ203)、設定記憶部には前設定がないため、図12(c)の記憶状態191のようになる(ステップ204でNO、ステップ206)。

【0053】ここで、ユーザが呼び出したジョブテンプレートで設定されているパラメータのうち、格納先と倍率をクリアすると設定記憶部は図12(c)の記憶状態192に示すようになる。

【0054】この状態で、図12(b)に示すようなジ

12

ョブメモリを前設定を有効にして(「前設定を有効にする」キー160を押下)、呼び出すと(ステップ207でYES、ステップ208)、前設定が有効であるため(ステップ209でYES)、ステップ208で読み出されたパラメータのうち、設定記憶部の空白部分、つまり、格納先と倍率のパラメータのみが設定記憶部にコピーされ(ステップ210)、設定記憶部は図12(c)の記憶状態193に示すようになる。

【0055】このように、第2の実施例では、呼び出すジョブメモリ若しくはテンプレートの状態に係わらずユーザが任意に指定した項目を対象にジョブメモリとジョブテンプレートを共存させることができる。

【0056】なお、上述の2つの実施例で示したジョブメモリとジョブテンプレートを共存させる方法は、各々単独で実施できるのは説明した通りだが、両者を組み合わせて実施することもできる。

【0057】また、ジョブメモリのみを複数組み合わせたり、ジョブテンプレートのみを複数組み合わせたりすることもできる。

【0058】

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれば、ジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出した後に、別のジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出す際に、後から呼び出した方にパラメータの未設定部分がある場合には、この未設定部分に先に呼び出したパラメータを設定するように構成したので、ジョブメモリとジョブテンプレートの設定を共存させることができ、パラメータの設定をより簡単に行うことができる。

【0059】また、ジョブメモリ若しくはジョブテンプレートを呼び出す際に、前設定を有効にするように指定できるようにし、この指定がされている場合には呼び出されたジョブメモリ若しくはジョブテンプレートにより、現に未設定であるパラメータのみを変更するように構成したので、ユーザが任意の組み合わせでジョブメモリとジョブテンプレートを共存させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係わる画像処理装置のパラメータ設定方法および装置を適用した複合機の構成を示すブロック図。

【図2】パラメータ設定時のタッチパネルの表示例を示した図。

【図3】画像保存先に親展ボックスを選択した場合のタッチパネルの表示例を示した図。

【図4】ジョブメモリを選択する場合のタッチパネルの表示例を示した図。

【図5】ジョブテンプレートを選択する場合のタッチパネルの表示例を示した図。

【図6】パラメータ設定時の複合機20の動作の流れを示すフローチャート。

(8)

13

【図7】ジョブメモリが呼び出された後でジョブテンプレートの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図。

【図8】ジョブテンプレートが呼び出された後でジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図。

【図9】ジョブテンプレートが呼び出された後で画像の格納先の設定されていないジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部8の記憶状態の変化を示した図。

【図10】第2の実施例におけるタッチパネルの表示例を示した図。

【図11】第2の実施例における複合機のパラメータ設定時の動作の流れを示すフローチャート。

【図12】ジョブテンプレートが呼び出された後でジョブメモリの呼び出しが行われた場合の設定記憶部の記憶状態の変化を示した図。

【図13】ジョブメモリとジョブテンプレートにより設定可能な項目（一部のみ）を示したテーブル。

【図14】ジョブメモリとジョブテンプレートによる従来のパラメータ設定方法を説明するための図。

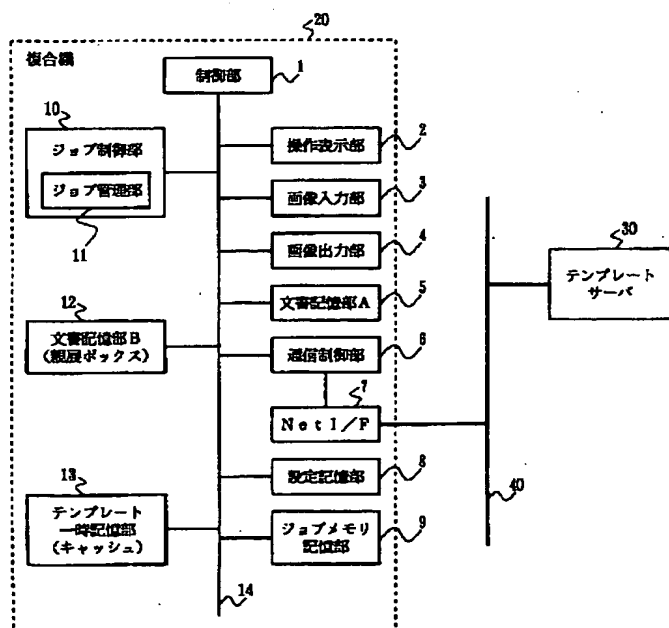
【符号の説明】

- 1 制御部
- 2 操作表示部
- 3 画像入力部
- 4 画像出力部
- 5 文書記憶部A
- 6 通信制御部
- 7 Net I/F

14

- 8 設定記憶部
- 9 ジョブメモリ記憶部
- 10 ジョブ制御部
- 11 ジョブ管理部
- 12 文書記憶部B
- 13 テンプレート一時記憶部
- 14 バス
- 30 テンプレートサーバ
- 40 ネットワーク
- 50 タッチパネル
- 51 「基本スキャナー」タブ
- 52 「お好みスキャナー」タブ
- 53 「スキャナー機能一覧」タブ
- 54 「スキャナージョブメモリー」タブ
- 55 「親展ボックス」キー
- 56 「ジョブテンプレート指定キー」
- 57、57-1、58、58-1、59、59-1 選択キー
- 61、62、63、71、72、73、81、82、83 記憶状態
- 150 タッチパネル
- 151 「基本スキャナー」タブ
- 152 「お好みスキャナー」タブ
- 153 「スキャナー機能一覧」タブ
- 154 「スキャナージョブメモリー」タブ
- 158、158-1 選択キー
- 160 「前設定を有効にする」キー
- 191、192、193 記憶状態

【図1】

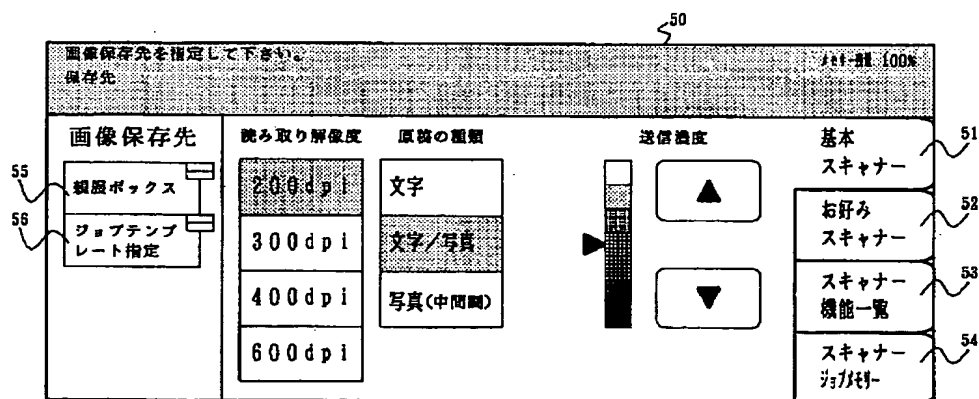


【図13】

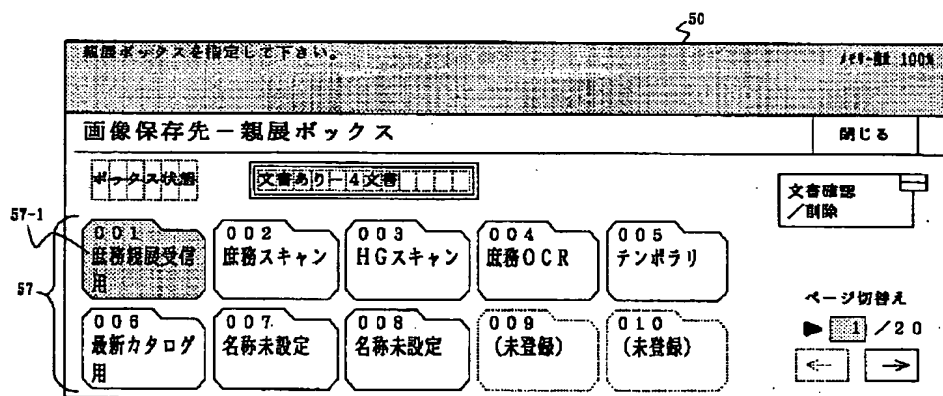
項目	ジョブメモリで設定	ジョブテンプレートで設定	操作部で設定
格納先親展ボックス	○	×	○
格納先アドレス	×	○	×
読み取り解像度	○	○	○
原稿の種類	○	○	○
読み取り濃度	○	○	○
読み取りサイズ	○	○	○
両面指定	○	○	○
圧縮方式	×	○	×

(9)

【図2】



【図3】



(10)

【図4】

50

ジョブメモリを指定して下さい。 ページ数: 100%

58-1	01	新聞をファイルする時はこの設定がいい	05	名称未設定	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">現在の設定値の登録</div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div>基本スキャナー</div> <div>お好みスキャナー</div> <div>スキャナー機能一覧</div> <div>スキャナージョブメモリー</div> </div>
58	02	広務用親版ボックスに透視を入れる	06	名称未設定	
	03	デザインスクラップボックスへ写真	07	(未登録)	
	04	デザインスクラップボックスへ文字	08	3000 dpi で文字/写真で	

51
52
53
54

【図5】

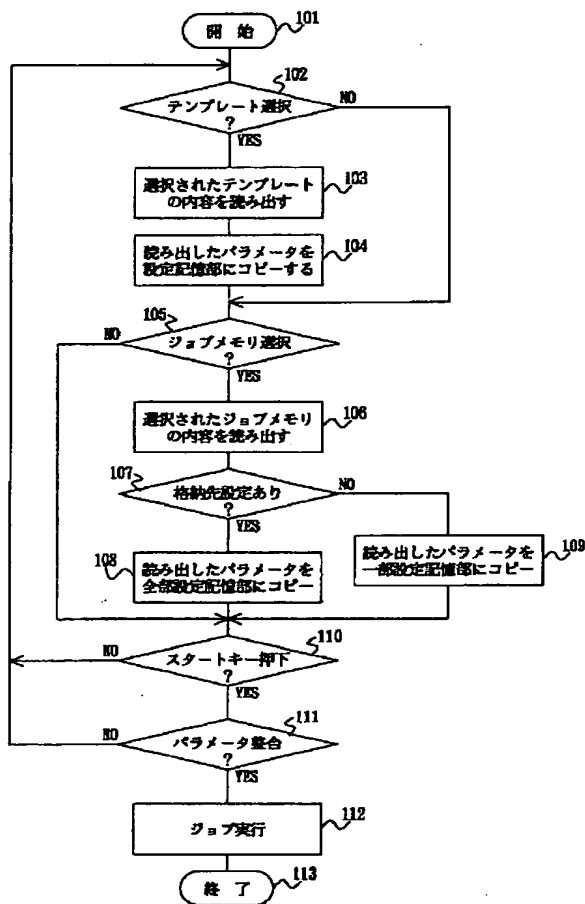
50

テンプレートを指定して下さい。 ページ数: 100%

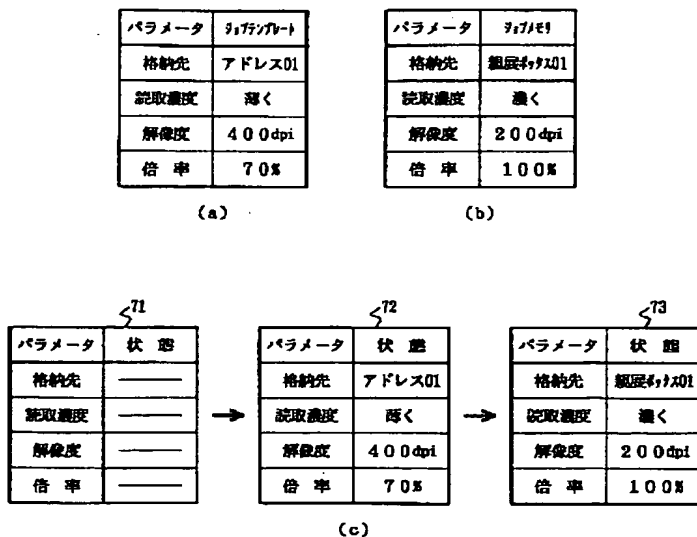
58-1	画像保存先—テンプレート指定		閉じる
58	<div style="display: grid; grid-template-columns: 1fr 1fr; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1 Piling-1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2 Piling-2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3 報告書保管</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4 Clientチーム</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5 Deviceチーム</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6 News-Piling</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7 Press</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">8 Publish</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">9 Sグループ伝票ファイル</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">10 共用設定ファイル</div> </div>	<div style="margin-bottom: 10px;"> ページ切替え <div style="display: flex; align-items: center; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">▶</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">10</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">/ 10</div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">◀</div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">▶</div> </div> </div> <div style="margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">最新の情報に更新</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">テンプレート説明</div> </div>	

(11)

【図6】



【図8】



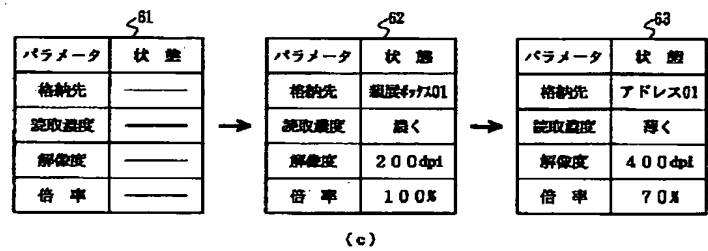
【図7】

パラメータ	ジョブメモリ
格納先	組版メモリ01
読取濃度	濃く
解像度	200dpi
倍率	100%

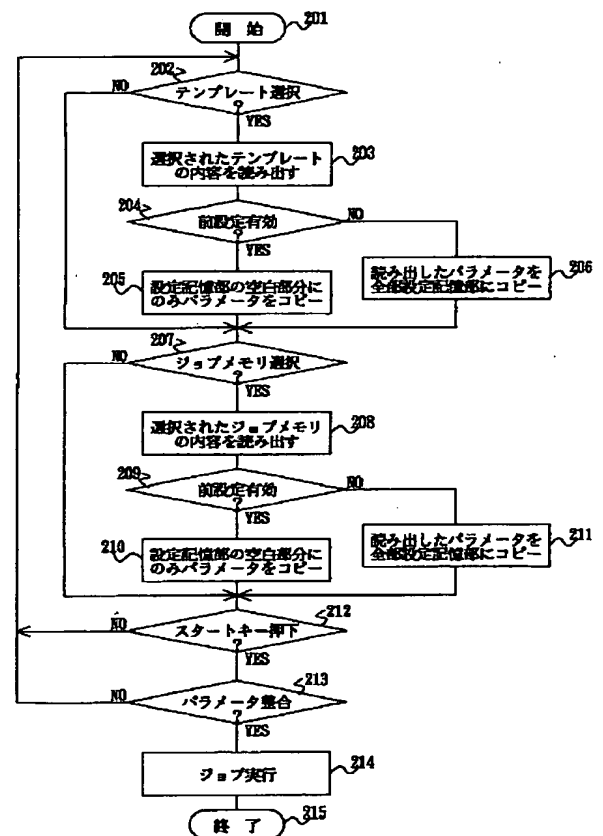
(a)

パラメータ	ジョブメモリ
格納先	アドレス01
読取濃度	薄く
解像度	400dpi
倍率	70%

(b)



【図11】



(12)

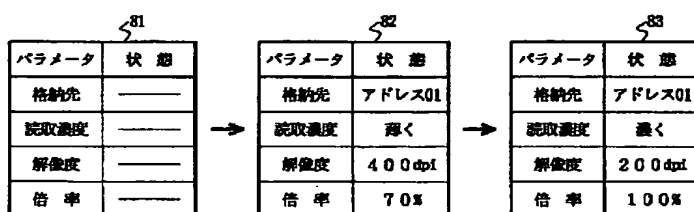
【図9】

パラメータ	ジョブポート
格納先	アドレス01
読取濃度	薄く
解像度	400dpi
倍率	70%

(a)

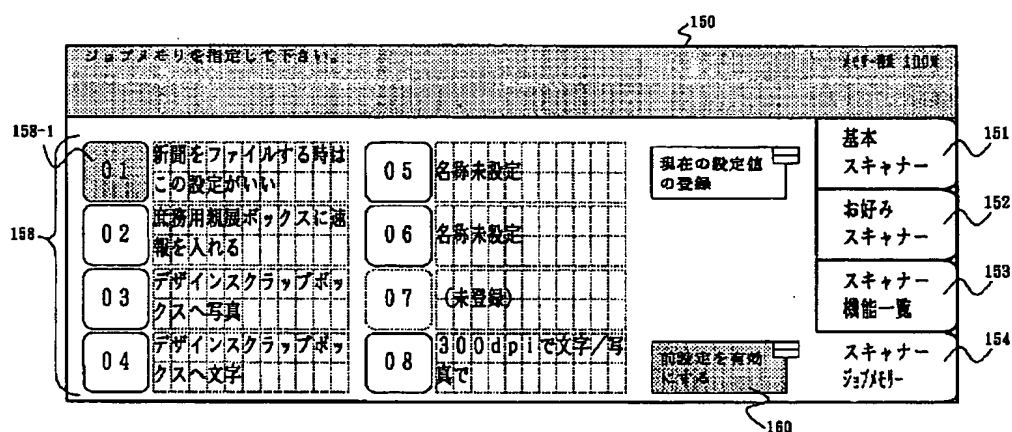
パラメータ	ジョブポート
格納先	——
読取濃度	濃く
解像度	200dpi
倍率	100%

(b)



(c)

【図10】



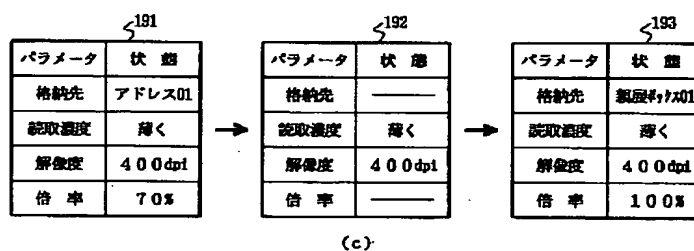
(13)

【図12】

パラメータ	デフォルト	パラメータ	デフォルト
格納先	アドレス01	格納先	親層アドレス01
読取速度	遅く	読取速度	遅く
解像度	400dpi	解像度	200dpi
倍率	70%	倍率	100%

(a)

(b)



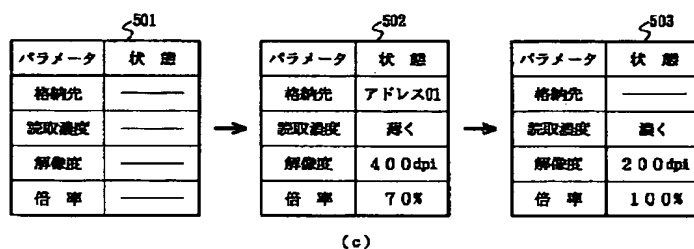
(c)

【図14】

パラメータ	デフォルト	パラメータ	デフォルト
格納先	アドレス01	格納先	——
読取速度	遅く	読取速度	遅く
解像度	400dpi	解像度	200dpi
倍率	70%	倍率	100%

(a)

(b)



(c)

フロントページの続き

(72) 発明者 中村 由喜子
 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
 横浜ビジネスパーク イーストタワー13
 F 富士ゼロックス株式会社内

(72) 発明者 鈴木 哲夫
 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
 横浜ビジネスパーク イーストタワー13
 F 富士ゼロックス株式会社内

(72) 発明者 前川 貴夫
 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
 横浜ビジネスパーク イーストタワー13
 F 富士ゼロックス株式会社内

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-331446

(43)Date of publication of application : 30.11.1999

(51)Int.Cl.

H04N 1/00

(21)Application number : 10-135354

(71)Applicant : FUJI XEROX CO LTD

(22)Date of filing : 18.05.1998

(72)Inventor : ENOMOTO AKIHIRO

SATO TAKANARI

NAKAMURA YUKIKO

SUZUKI TETSUO

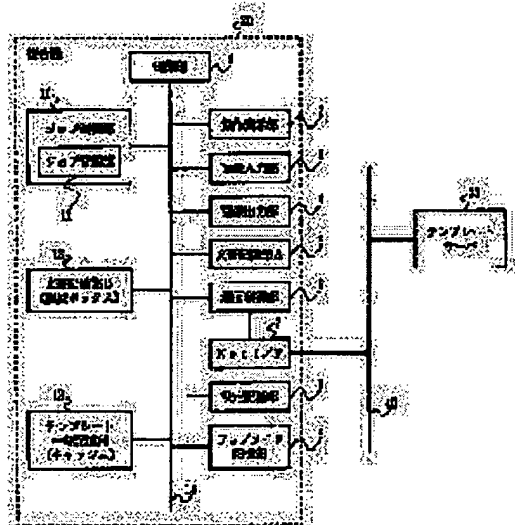
MAEKAWA TAKAO

(54) PARAMETER SETTING METHOD AND DEVICE FOR IMAGE PROCESSOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make the setting of a job memory and a job template coexist and to easily set a parameter by referring to both of first and second setting files selected from plural setting files and executing a job.

SOLUTION: When a user selects the job template by depressing a selection key, a control part 1 reads the parameter set in the selected job template from a template temporary storage part 13 and copies the read parameter to a setting storage part 8. When the user selects the job memory by pressing the selection key, the control part 1 reads the parameter set in the selected job memory from a job memory storage part 9, and when the storage destination of an image is set to the read job memory, copies all the read parameters to the setting storage part 8. When all the parameters required for job execution are set, the control part 1 indicates the execution of the job to a job control part 10.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

24.09.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

*** NOTICES ***

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] In a parameter setup method of an image processing system of performing a job based on a configuration file which this referred to a parameter to some or all of two or more elements with reference to a configuration file of a request in two or more configuration files set up beforehand A parameter setup method of an image processing system characterized by performing a job with reference to a part of 1st configuration file chosen from said two or more configuration files, and some both of the 2nd configuration file chosen from said two or more configuration files.

[Claim 2] After performing it by said 1st configuration file's boiling all and receiving, said 2nd configuration file all boils said reference, and it receives and is performed. A setup of this 2nd configuration file is confirmed about an element set up by said 2nd configuration file among said two or more elements. It is the parameter setup method of an image processing system according to claim 1 characterized by confirming a setup of said 1st configuration file about an element which is not set up by said 2nd configuration file among said two or more elements.

[Claim 3] After performing it by said 1st configuration file's boiling all and receiving, said 2nd configuration file all boils said reference, and it receives and is performed. A setup of this 1st configuration file is confirmed about an element set up by said 1st configuration file among said two or more elements. It is the parameter setup method of an image processing system according to claim 1 characterized by confirming a setup of said 2nd configuration file about an element which is not set up by said 1st configuration file among said two or more elements.

[Claim 4] A parameter setup method of an image processing system according to claim 3 characterized by including an element which a user deleted from this 1st configuration file to an element which is not set up by said 1st configuration file after reference of said 1st configuration file, and before reference of said 2nd configuration file.

[Claim 5] It is the parameter setup method of an image processing system according to claim 1 to 4 which said 1st configuration file is job memory registered into said image processing system, and is characterized by said 2nd configuration file being a job template registered into a server connected through said image processing system and network.

[Claim 6] It is the parameter setup method of an image processing system according to claim 1 to 4 which said 1st configuration file is a job template registered into a server connected through said image processing system and network, and is characterized by said 2nd configuration file being job memory registered into said image processing system.

[Claim 7] Parameter setup equipment of an image processing system which performs a job based on a configuration file which this referred to a parameter to some or all of two or more elements that is characterized by providing the following with reference to a configuration file of a request in two or more configuration files set up beforehand A selection means to choose a desired configuration file from said two or more configuration files A reference means to refer to a part of 1st configuration file and some of the 2nd configuration file which were chosen by this selection means of both

[Claim 8] said reference means, after referring to by said 1st configuration file's boiling all and receiving Said 2nd configuration file boils all, refer to by receiving, and a setup of this 2nd configuration file is confirmed about an element set up by said 2nd configuration file among said two or more elements. It is parameter setup equipment of an image processing system according to claim 7 characterized by confirming a setup of said 1st configuration file about an element which is not set up by said 2nd configuration file among said two or more elements.

[Claim 9] said reference means, after referring to by said 1st configuration file's boiling all and receiving A setup of this 1st configuration file is confirmed about an element set up by said 1st configuration file among a reference deed and said two or more elements to all of said 2nd configuration file. It is parameter setup equipment of an image processing system according to claim 7 characterized by confirming a setup of said 2nd configuration file about an element which is not set up by said 1st configuration file among said two or more elements.

[Claim 10] Parameter setup equipment of an image processing system according to claim 9 characterized by including an element which a user deleted from this 1st configuration file to an element which is not set up by said 1st configuration file after reference of said 1st configuration file, and before reference of said 2nd configuration file.

[Claim 11] While said 1st configuration file is job memory registered into a job memory registration means which said image processing system possesses, said 2nd configuration file It is the job template registered into a server connected through said image processing system and network. Said reference means Parameter setup equipment of an image processing system according to claim 7 to 10 characterized by providing a job memory reference means to refer to said job memory registration means, and a job template reference means to refer to said server.

[Claim 12] While said 1st configuration file is a job template registered into a server connected through said image processing system and network, said 2nd configuration file It is the job memory registered into a job memory registration means which said image processing system possesses. Said reference means Parameter setup equipment of an image processing system according to claim 7 to 10 characterized by providing a job memory reference means to refer to said job memory registration means, and a job template reference means to refer to said server.

[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[The technical field to which invention belongs] This invention relates to the parameter setup method of an image processing system and equipment which can use efficiently use of the parameter set up especially beforehand about the parameter setup method of an image processing system, and equipment.

[0002]

[Description of the Prior Art] In image processing systems, such as a copying machine, a printer, a scanner, facsimile, and those compound machines, in case a job is performed, it is necessary to set up the operating condition etc. as a parameter. Since complicated actuation is required for a setup of a parameter and there are many parameters set [especially] up with a scanner, the time amount which activation preparation of a job takes becomes long.

[0003] For this reason, in image processing systems, such as a compound machine, the parameter of equipment is registered and the job memory which can be replaced with and used for the parameter setup by manual operation by calling this is used. This job memory memorizes the parameter of the equipment in the time of registering (registration), and where a setup of a parameter is finished, it usually registers. Moreover, it is not necessary to necessarily set up all the items of a parameter, and you may make it set up some items.

[0004] By the way, recently, it is also used by image processing systems, such as a compound machine, more often, connecting with a network, and the registration and the call of a parameter to a thing which are called a job template are used apart from job memory in connection with this.

[0005] Here, each of job memory and a job template is explained by making the scanning function of a compound machine into an example. Drawing 13 is the table having shown the item (only part) which can be set up by job memory and the job template.

[0006] Since job memory registers a setup which performed with a compound machine as it is as having mentioned above, as shown in drawing 13 , it is the same as that of the item which can set up by the control unit of a compound machine, and assignment of the confidential box of the compound inside of a plane used as the storing place of the read image, and the reading resolution (the example, 200dpi, 400dpi, etc.), the class (the alphabetic character / photograph / alphabetic character photograph) of manuscript, the reading concentration, the reading size

[0007] On the other hand, a job template is created by the client connected to the network, and is registered into the template server, and it is replaced with a manual setup of a parameter because a compound machine acquires this job template through a network. Moreover, in a job template, the server and client which were connected to the network are set up as a storing place of the read image, and the compression method of image data can also be set up.

[0008] Thus, job memory and a job template are not the same at all, job memory is used mainly for the abbreviation of actuation, and the job template is used for the setup of the image storing place in the case of using it mainly as a network scanner. For this reason, request of wanting to perform a setup of an image storing place using a job template, and to perform other setup using job memory will also be produced from a user.

[0009] However, job memory and a job template will not be able to live together, but will become a setup with effective job memory or job template always called later. for example, the job template shown in drawing 14 (a) -- call appearance -- the job memory later shown in drawing 14 (b) the bottom -- call appearance -- the bottom, as shown in drawing 14 (c), a setup of the parameter of a compound machine changes from an initial state 501 to a case like the condition 502 after a job template call, and the condition 503 after a job memory call. thus, the call appearance from after -- after the job template which showed the job memory [**** / an image storing place / un-] shown in drawing 14 (b) to drawing 14 (a) since a setup became effective the bottom -- call appearance -- if the job template further shown in drawing 14 (a) next is called while the image storing place of a setup of a compound machine has been a null also as the

bottom, the condition 503 after a job memory call will become an invalid altogether.

[0010]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] As mentioned above, with image processing systems, such as the conventional compound machine, by setup of the parameter by job memory and the job template, both could not be made to have been able to live together and a setup of the parameter which used these was not necessarily able to obtain a desired thing.

[0011] Then, this invention makes a setup of job memory and a job template live together, and aims at offering the parameter setup method of an image processing system and equipment which can set up a parameter more easily.

[0012]

[Means for Solving the Problem] In order to attain the purpose mentioned above, in invention of claim 1 In a parameter setup method of an image processing system of performing a job based on a configuration file which this referred to a parameter to some or all of two or more elements with reference to a configuration file of a request in two or more configuration files set up beforehand It is characterized by performing a job with reference to a part of 1st configuration file chosen from said two or more configuration files, and some both of the 2nd configuration file chosen from said two or more configuration files.

[0013] In invention of claim 2, it sets to invention of claim 1. Moreover, said reference After said 1st configuration file's boiling all and carrying out by receiving, said 2nd configuration file boils all, and it receives and carries out. A setup of this 2nd configuration file is confirmed about an element set up by said 2nd configuration file among said two or more elements, and it is characterized by confirming a setup of said 1st configuration file about an element which is not set up by said 2nd configuration file among said two or more elements.

[0014] In invention of claim 3, it sets to invention of claim 1. Moreover, said reference After said 1st configuration file's boiling all and carrying out by receiving, said 2nd configuration file boils all, and it receives and carries out. A setup of this 1st configuration file is confirmed about an element set up by said 1st configuration file among said two or more elements, and it is characterized by confirming a setup of said 2nd configuration file about an element which is not set up by said 1st configuration file among said two or more elements.

[0015] Moreover, in invention of claim 4, it is characterized by including an element which a user deleted from this 1st configuration file after reference of said 1st configuration file, and before reference of said 2nd configuration file in an element which is not set up by said 1st configuration file in invention of claim 3.

[0016] Moreover, in invention of claim 5, in invention of claim 1 thru/or either of 4, said 1st configuration file is job memory registered into said image processing system, and said 2nd configuration file is characterized by being the job template registered into a server connected through said image processing system and network.

[0017] Moreover, in invention of claim 6, in invention of claim 1 thru/or either of 4, said 1st configuration file is a job template registered into a server connected through said image processing system and network, and said 2nd configuration file is characterized by being the job memory registered into said image processing system.

[0018] Moreover, in invention of claim 7, a configuration file of a request in two or more configuration files which set up beforehand a parameter to some or all of two or more elements is referred to. In parameter setup equipment of an image processing system which performs a job based on a this configuration file referred to It is characterized by providing a reference means to refer to a selection means to choose a desired configuration file from said two or more configuration files, and a part of 1st configuration file and some of the 2nd configuration file which were chosen by this selection means of both.

[0019] In invention of claim 8, it sets to invention of claim 7. Moreover, said reference means After said 1st configuration file's boiling all and referring to by receiving, said 2nd configuration file boils all and it refers to by receiving. A setup of this 2nd configuration file is confirmed about an element set up by said 2nd configuration file among said two or more elements, and it is characterized by confirming a setup of said 1st configuration file about an element which is not set up by said 2nd configuration file among said two or more elements.

[0020] In invention of claim 9, it sets to invention of claim 7. Moreover, said reference means A reference deed [after said 1st configuration file's boiling all and referring to by receiving, said 2nd configuration file boils all and receive, and] A setup of this 1st configuration file is confirmed about an element set up by said 1st configuration file among said two or more elements, and it is characterized by confirming a setup of said 2nd configuration file about an element which is not set up by said 1st configuration file among said two or more elements.

[0021] Moreover, in invention of claim 10, it is characterized by including an element which a user deleted from this 1st configuration file after reference of said 1st configuration file, and before reference of said 2nd configuration file in an element which is not set up by said 1st configuration file in invention of claim 9.

[0022] In invention of claim 11, it sets to invention of claim 7 thru/or either of 10. Moreover, said 1st configuration file

While being the job memory registered into a job memory registration means which said image processing system possesses, said 2nd configuration file It is the job template registered into a server connected through said image processing system and network, and said reference means is characterized by providing a job memory reference means to refer to said job memory registration means, and a job template reference means to refer to said server.

[0023] In invention of claim 12, it sets to invention of claim 7 thru/or either of 10. Moreover, said 1st configuration file While being the job template registered into a server connected through said image processing system and network, said 2nd configuration file It is the job memory registered into a job memory registration means which said image processing system possesses, and said reference means is characterized by providing a job memory reference means to refer to said job memory registration means, and a job template reference means to refer to said server.

[0024]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the parameter setup method of the image processing system concerning this invention and one example of equipment are explained to details with reference to an accompanying drawing.

[0025] Drawing 1 is the block diagram showing the configuration of the compound machine which applied the parameter setup method of an image processing system and equipment concerning this invention. In drawing 1, the compound machine 20 is connected through the template server 30 and network 40 where the job template is registered. While displaying required information to the control section 1 and user who control the whole compound machine 20 Document storage section A5 and NetI/F (network interface)7 which memorize the actuation display 2 which inputs directions of a user, the image input section 3 which performs reading of an image, the image output section 4 which performs printing of an image, and a document are minded. The communications control section 6 which controls the communication link between the networks 40 connected, NetI/F7 mentioned above, and each parameter are memorized temporarily. As a confidential box assigned for every user apart from the job control section 10 and the document storage section A which perform execution control of a job including the setting storage section 8 referred to in the case of activation of a job, the job memory storage section 9 into which job memory is registered, and the job management section 11 which performs management of a job The document storage section B12 which memorizes a document, the template temporary storage section 13 which carries out the cache of the job template acquired from the template server 30 through the network 40, and the bus 14 which connects these are provided, and it is constituted.

[0026] In making this compound machine 20 perform a job, for example, a scanning job, a user performs a setup required for activation of a job from the actuation display 2. actuation -- a display -- two -- drawing 2 -- being shown -- as -- a touch panel -- 50 -- providing -- having -- **** -- a touch panel -- 50 -- "-- a base -- a scanner -- " -- a tab -- 51 -- "-- liking -- a scanner -- " -- a tab -- 52 -- a scanner -- a functional listing -- " -- a tab -- 53 -- "-- a scanner -- a job -- memory -- " -- a tab -- 54 -- "-- confidential -- a box -- " -- a key

[0027] As a method of setting up, there are a manual setup by the user, a setup by the call of job memory, and a setup by the call of a job template. hand control -- a setup -- **** -- a user -- "-- a base -- a scanner -- " -- a tab -- 51 -- "-- liking -- a scanner -- " -- a tab -- 52 -- a scanner -- a functional listing -- " -- a tab -- 53 -- all -- or -- a part -- choosing -- each screen -- various (condition that, as for drawing 2, the "basic scanner" tab 51 was chosen) setup -- carrying out . At this time, selection of an image conservation place is performed by carrying out the depression of the "confidential box" key 55, and, thereby, a touch panel 50 will be in the condition that it is shown in drawing 3. In the condition which shows in this drawing 3, when a desired confidential box can be specified as an image conservation place by carrying out the depression of either of the selection keys 57, for example, the selection key 57-1 is pressed, the confidential box "for general-affairs confidential reception" is specified as an image conservation place.

[0028] When performing a setup by the call of job memory, it carries out by choosing the "scanner job memory" tab 54, and, thereby, a touch panel 50 will be in the condition that it is shown in drawing 4. In the condition which showed in this drawing 4, by being able to choose desired job memory by carrying out the depression of either of the selection keys 58, for example, carrying out the depression of the selection key 58-1, reading appearance of the setup shown in the selection key 58-1 is carried out from the job memory storage section 9 (refer to drawing 1), and it is memorized by the setting storage section 8.

[0029] Moreover, when performing a setup by the call of a job template, it carries out by carrying out the depression of the "job template assignment" key 56, and, thereby, a touch panel 50 will be in the condition that it is shown in drawing 5. By being able to choose a desired job template by carrying out the depression of either of the selection keys 59 in the condition which showed in this drawing 5, for example, carrying out the depression of the selection key 59-1 A setup shown in the selection key 59-1 is from the job template temporary storage section 13 (drawing 1 reference). When the cache of the job template is not carried out to the job template temporary storage section 13, reading appearance is carried out from the template server 30 through a network 40, and the setting storage section 8 memorizes.

[0030] By the way, a setup by the call of job memory and a setup by the call of a job template can be made to live

together in this compound machine 20. Hereafter, parameter setup actuation of the compound machine 20 is explained with reference to drawing 6.

[0031] Drawing 6 is a flow chart which shows the flow of actuation of the compound machine 20 at the time of a parameter setup. the compound machine 20 starts actuation (step 101), and if a job template is chosen because a user does the depression of the selection key 59 (it is YES at step 102), a control section 1 will carry out reading appearance of the parameter set up by the job template chosen from the template temporary storage section 13 (step 103), and will copy the parameter which carried out reading appearance to the setting storage section 8 (step 104). (writing)

[0032] When the copy to the setting storage section 8 is performed or (step 104) selection of the template by the user is not made, at the (step 102 NO), If job memory is chosen because a user does the depression of the selection key 58 (it is YES at step 105) A control section 1 reads the parameter set up by the job memory chosen from the job memory storage section 9 (step 106). If the storing place (image conservation place) of an image is set as this read job memory (it is YES at step 107) if all the parameters that carried out reading appearance are copied to the setting storage section 8 (step 108) and the storing place of an image is not set up (it is NO at step 107), the parameter except an image conservation place is copied to the setting storage section 8 among the parameters which carried out reading appearance (step 109).

[0033] if a repeat (it is NO at step 110) and a start key are pushed until the start key which does not have the actuation display 2 a drawing example in these processings is pushed (it is YES at step 110), if adjustment of a parameter has been taken (it is YES at step 111) (i.e., if all parameters required for job activation are set up), a control section 1 will direct activation of a job to the job control section 10 (step 112), and will end a parameter setup (step

[0034] Next, change of the storage condition of the setting storage section 8 when job memory and a job template are called with reference to drawing 7 thru/or 9 is explained.

[0035] Drawing 7 is drawing having shown change of the storage condition of the setting storage section 8 when the call of a job template is performed, after job memory is called. At the time of the initial state (storage condition 61) which the setting storage section 8 shows to drawing 7 (c) If the job memory of contents as shown in drawing 7 (a) is called (it NO(s) at step 102 of drawing 6) Since the storing place is specified in YES, step 106, and this job memory at step 105 (it is YES at step 107), as shown in the storage condition 62 of drawing 7 (c), all parameters are written in the setting storage section 8 (step 108). Next, if the job template of contents as shown in drawing 7 (b) is called (they are YES and step 103 at NO and step 102 in step 110), as shown in the storage condition 63 of drawing 7 (c), all parameters will be written in the setting storage section 8 (step 104). Thus, when a job template is called after calling job memory, the storage condition of the setting storage section 8 becomes equal to the contents of the called job template.

[0036] Drawing 8 is drawing having shown change of the storage condition of the setting storage section 8 when the call of job memory is performed, after a job template is called. If the job template of contents as shown in drawing 8 (a) is called at the time of the initial state (storage condition 71) which the setting storage section 8 shows to drawing 8 (c) (they are YES and step 103 at step 102 of drawing 6), as shown in the storage condition 72 of drawing 8 (c), the parameter of a job template will be written in the setting storage section 8 (step 104). Next, if the job memory of contents as shown in drawing 8 (b) is called (they are YES and step 106 at step 105), since the storing place is specified by this job memory (it is YES at step 107), as shown in the storage condition 73 of drawing 7 (c), all parameters are written in the setting storage section 8 (step 108). Thus, also when job memory is called after calling a job template, the storage condition of the setting storage section 8 becomes equal to the contents of the called job memory.

[0037] Drawing 9 is drawing having shown change of the storage condition of the setting storage section 8 when the call of the job memory to which the storing place of an image is not set is performed, after a job template is called. If the job template of contents as shown in drawing 9 (a) is called at the time of the initial state (storage condition 81) which the setting storage section 8 shows to drawing 9 (c) (they are YES and step 103 at step 102 of drawing 6), as shown in the storage condition 82 of drawing 9 (c), the parameter of a job template will be written in the setting storage section 8 (step 104). Next, if the job memory of contents as shown in drawing 8 (b) is called (they are YES and step 106 at step 105), since the storing place is not specified by this job memory (it is NO at step 107), as shown in the storage condition 83 of drawing 7 (c), the parameter except a storing place is written in the setting storage section 8 (step 109). thus, a job template -- call appearance -- the job memory to which a storing place is not set the bottom later -- call appearance -- the bottom, the storing place of an image was set to the case by the job template, and, as for the storage condition of the setting storage section 8, other portions were set to it by job memory.

[0038] In addition, in this example, while ** is able to perform processing same about other parameters so that a setup of job memory and a job template may live together only when there is no setup of a storing place (image conservation place) in job memory, also when a job template has a null setup, same processing can be performed.

[0039] Next, the parameter setup method of the image processing system concerning this invention and the 2nd example of equipment are explained.

[0040] That a setup of job memory and a job template lives together can make job memory and a job template live together in the combination of arbitration by this 2nd example in an above-mentioned example, although it was only when the job memory or the job template called later had a null setup (with no setup).

[0041] the compound machine which is not a drawing example in this 2nd example -- job memory or a job template -- call appearance -- the bottom, the back, an item (parameter) to change is cleared and another job memory or a job template is called after that. In case job memory or a job template is called afterwards, it specifies that it confirms a front setup (parameter set up actually), and only the parameter of a null setup cleared by this is changed.

[0042] In order to confirm a front setup, a front setup can be confirmed because display the key 160 "which confirms a front setup" on the touch panel 150 shown in drawing 10 and a user does the depression of this. in addition -- a touch panel -- 150 -- "-- a base -- a scanner -- " -- a tab -- 151 -- "-- liking -- a scanner -- " -- a tab -- 152 -- a scanner -- a functional listing -- " -- a tab -- 153 -- "-- a scanner -- a job -- memory -- " -- a tab -- 154 -- selection -- a key -- 158 (158-1 is included) -- each -- drawing 4 -- having been shown -- "-- a base -- a scanner -- " -- a tab

[0043] Moreover, although especially illustration is not carried out, the key for confirming a front setup similarly is prepared also in the selection screen (refer to drawing 5) of a job template.

[0044] Here, with reference to drawing 11 , the actuation at the time of the parameter setup of the compound machine (un-illustrating) in the 2nd example is explained. Drawing 11 is a flow chart which shows the flow of the actuation at the time of the parameter setup of the compound machine in the 2nd example.

[0045] A compound machine starts actuation (step 201), and if a job template is chosen because a user does the depression of the selection key (un-illustrating) (it is YES at step 202), reading appearance of the parameter set up by the selected job template will be carried out (step 203).

[0046] If the owner effect of a front setup is specified here at the time of selection of a job template (it is YES at step 204), the parameter read only to the null portion (item without a setup of a parameter) of the setting storage section (it corresponds to un-illustrating and the setting storage section 8 of drawing 1) at step 203 will be copied (step 205).

[0047] On the other hand, if the owner effect of a front setup is not specified at the time of selection of a job template (it is NO at step 204), all the parameters read at step 203 are copied to the setting storage section (step 206).

[0048] If similarly job memory is chosen because a user does the depression of the selection key 158 (it is YES at step 207) Reading appearance of the parameter set up by the selected job memory is carried out (step 208). If the owner effect of a front setup is specified by the depression of the key 160 "which confirms a front setup" at the time of selection of job memory (it is YES at step 209) The parameter read only to the null portion of the setting storage section at step 208 is copied (step 210). If the owner effect of a front setup is not specified at the time of selection of job memory (it is NO at step 209), all the parameters read at step 208 are copied to the setting storage section (step 211).

[0049] If it was repeated until the start key which is not illustrated was pushed (it is NO at step 212), and the start key was pushed (it is YES at step 212) and adjustment of a parameter can be taken (it is YES at step 213), these processings will perform a job (step 214) and will end a parameter setup (step 215).

[0050] Next, change of the storage condition of the setting storage section when job memory and a job template are called with reference to drawing 12 is explained.

[0051] Drawing 12 is drawing having shown change of the storage condition of the setting storage section when the call of job memory is performed, after a job template is called.

[0052] First, since there is no front setup in the setting storage section when the job template shown in drawing 12 (a) by the user is chosen and called to the setting storage section by the initial state (un-illustrating) which is not memorized at all (they are YES and step 203 at the drawing 11 step 202), it becomes like the storage condition 191 of drawing 12 (c) (being step 204 NO, step 206).

[0053] Here, when a storing place and a scale factor are cleared among the parameters set up by the job template which the user called, the setting storage section comes to be shown in the storage condition 192 of drawing 12 (c).

[0054] In this condition, a front setup is confirmed for job memory as shown in drawing 12 (b) (it is a depression about the key 160 "which confirms a front setup"). When it calls (they are YES and step 208 at step 207), since a front setup is effective (it is YES at step 209), The null portion of the setting storage section, i.e., the parameter of a storing place and a scale factor, is copied to the setting storage section among the parameters by which reading appearance was carried out at step 208 (step 210), and the setting storage section comes to be shown in the storage condition 193 of drawing 12 (c).

[0055] Thus, a user can make job memory and a job template live together in the 2nd example for the item specified as arbitration irrespective of the condition of the job memory to call or a template.

[0056] In addition, that it can carry out independently respectively can also enforce but the method of making the job memory shown in the two above-mentioned examples, and a job template living together, combining both as explained.

[0057] Moreover, only two or more job memory can be combined, or only two or more job templates can also be combined.

[0058]

[Effect of the Invention] As explained above, after calling job memory or a job template according to this invention In case another job memory or a job template is called, when the non-set up portion of a parameter is in the direction called later Since it constituted so that the parameter previously called to this non-set up portion might be set up, a setup of job memory and a job template can be made to be able to live together, and a parameter can be set up more easily.

[0059] Moreover, since it constituted so that only the parameter which has not been set up actually might be changed by the called job memory or the job template when it enabled it to specify that it confirms a front setup and this assignment was carried out in case job memory or a job template was called, a user can make job memory and a job template live together in the combination of arbitration.

[Translation done.]

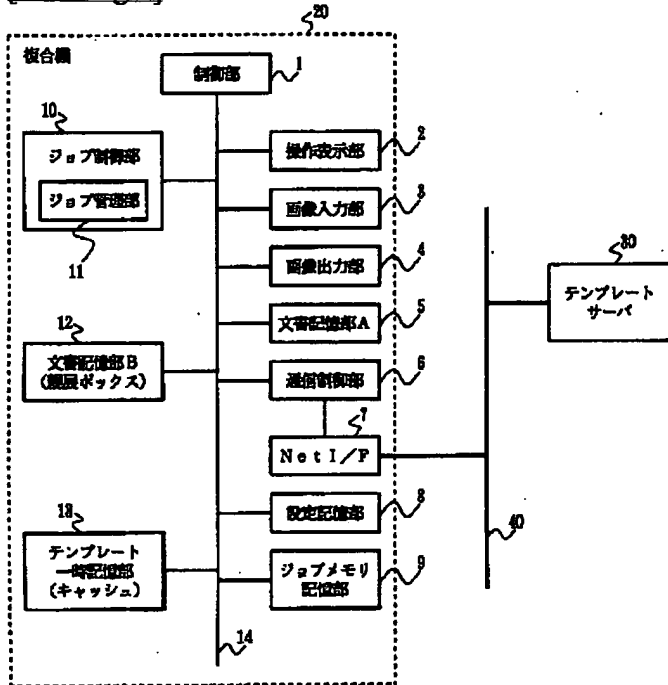
* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

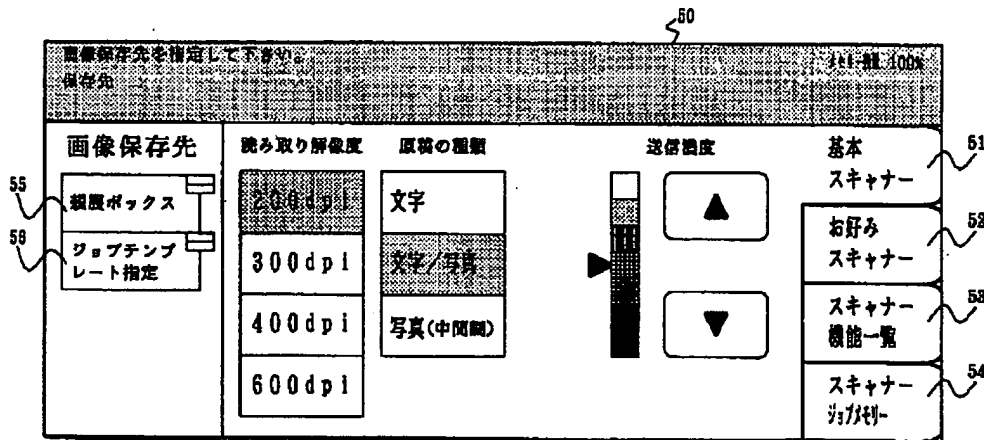
[Drawing 1]



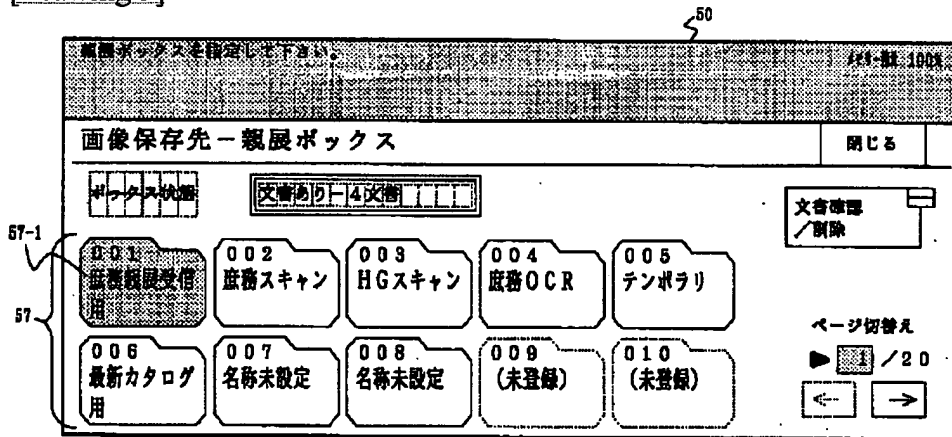
[Drawing 13]

項 目	ジョブメモリ で設定	ジョブテンプレ レートで設定	操作部で設定
格納先郵便ボックス	○	×	○
格納先アドレス	×	○	×
読み取り解像度	○	○	○
原稿の種類	○	○	○
読み取り濃度	○	○	○
読み取りサイズ	○	○	○
両面指定	○	○	○
圧縮方式	×	○	×

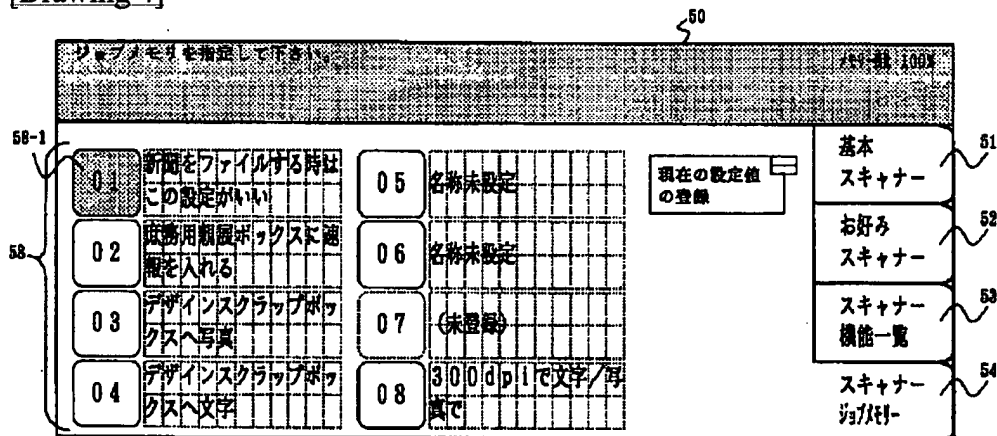
[Drawing 2]



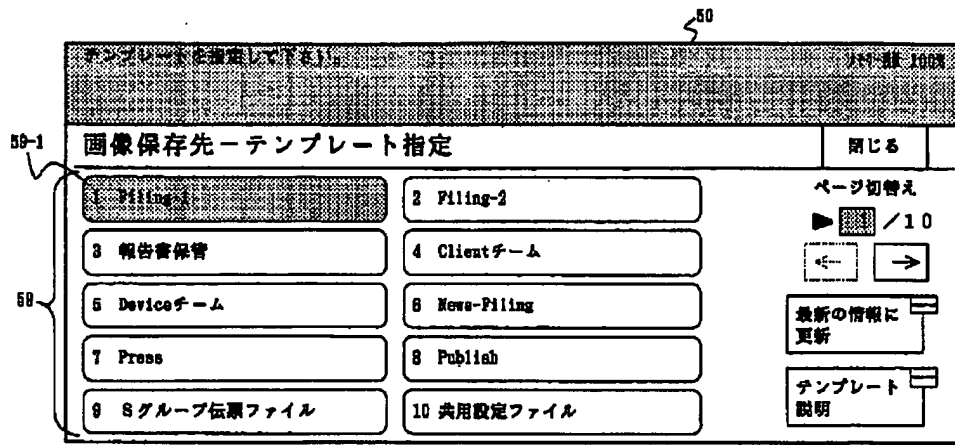
[Drawing 3]



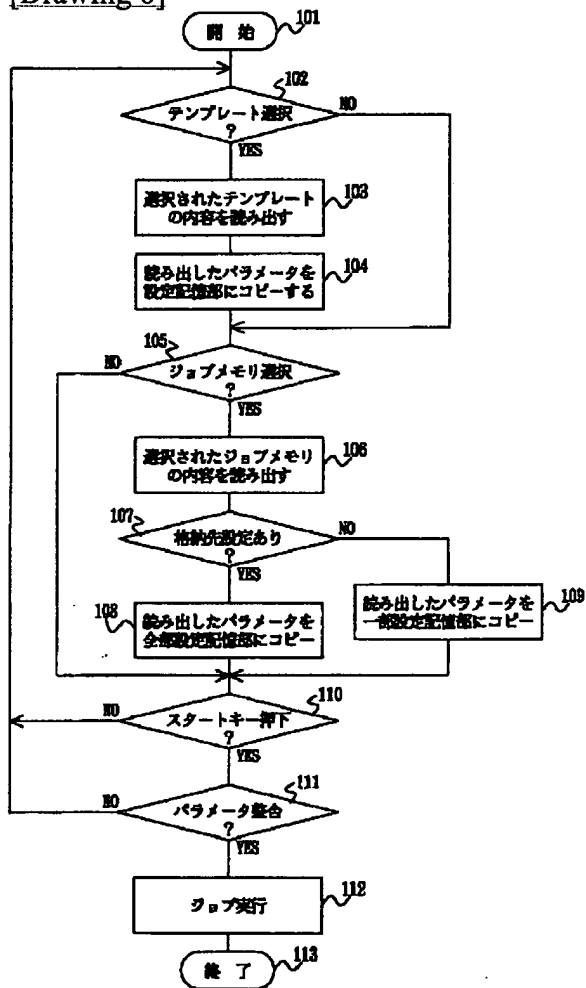
[Drawing 4]



[Drawing 5]



[Drawing 6]



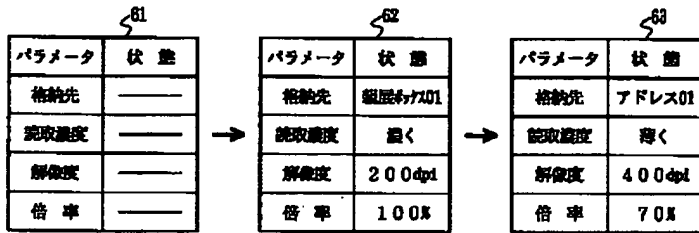
[Drawing 7]

パラメータ	デフォルト
格納先	組織フォルダ01
読取速度	速く
解像度	200dpi
倍率	100%

(a)

パラメータ	デフォルト
格納先	アドレス01
読取速度	遅く
解像度	400dpi
倍率	70%

(b)



(c)

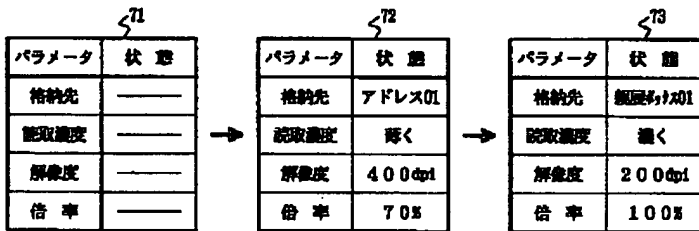
[Drawing 8]

パラメータ	デフォルト
格納先	アドレス01
読取速度	遅く
解像度	400dpi
倍率	70%

(a)

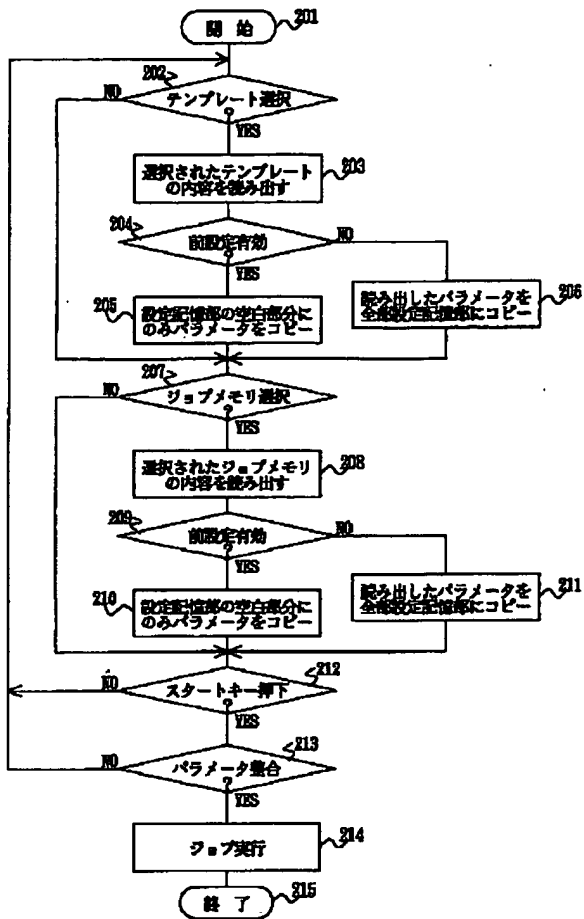
パラメータ	デフォルト
格納先	組織フォルダ01
読取速度	速く
解像度	200dpi
倍率	100%

(b)



(c)

[Drawing 11]



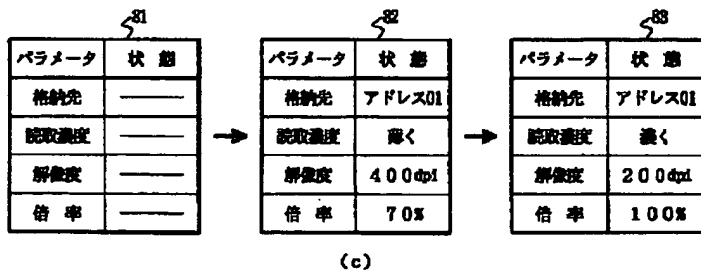
[Drawing 9]

パラメータ	ジョブメモリ
格納先	アドレス01
読取濃度	薄く
解像度	400dpi
倍率	70%

(a)

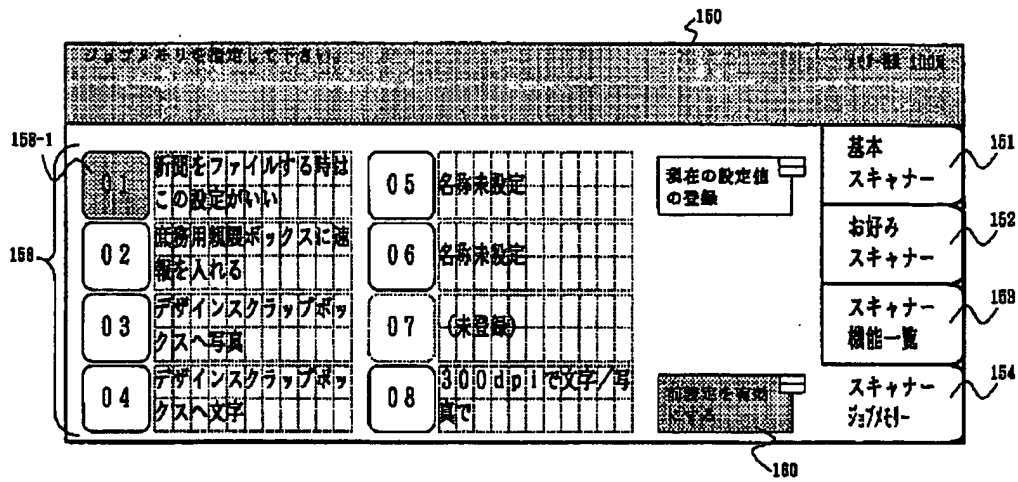
パラメータ	ジョブメモリ
格納先	——
読取濃度	濃く
解像度	200dpi
倍率	100%

(b)



(c)

[Drawing 10]



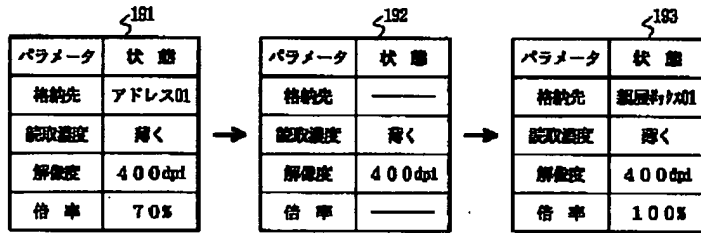
[Drawing 12]

パラメータ	ジョブマネー
格納先	アドレス01
読取速度	遅く
解像度	400dpi
倍率	70%

(a)

パラメータ	ジョブマネー
格納先	組戻ジョブ01
読取速度	遅く
解像度	200dpi
倍率	100%

(b)



(c)

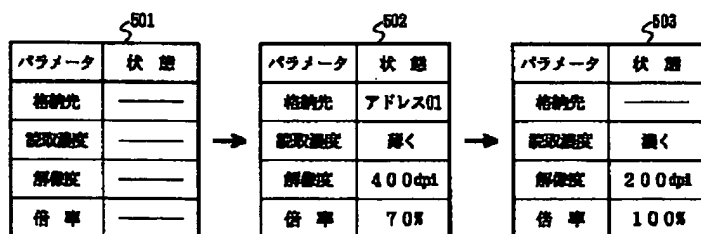
[Drawing 14]

パラメータ	ジョブマネー
格納先	アドレス01
読取速度	遅く
解像度	400dpi
倍率	70%

(a)

パラメータ	ジョブマネー
格納先	——
読取速度	遅く
解像度	200dpi
倍率	100%

(b)



(c)

[Translation done.]